須磨区会 令和5年上期 事業進捗報告書

1. 地域への貢献: 従来活動を継続し、新たな地域ニーズへの対応を図る

1-1 子供の健全育成							
項目	内 容	年間計画		上期実績			
		対象活動日	延べ人数	延べ人数	対応者・特記事項等		
学習支援・学校園ボランティア	図書室整備・運動会等行事受付・動物小屋の清掃と エサやり・花壇の手入れ・登下校見守り他	その都度	60名	84名	34名、6学校園		
	特別支援学級児童の継続的な見守り	月1~4回 、 開校日半日/全日	560名	213名	14名、10学校		
区会独自の支援活動	菅の台小学校						
	①仲良し学級学習支援	各週1回	40名	1 3名	1名(13回)		
	②放課後補習支援	各週1回	70名	8名	1名(8回)		
	場所:学校内と地域集会場の2か所		*6月より菅七集会所の1か所		集会所の1か所のみで再開		
	③登校時見守り	各週1回	40名	1 6名	1名(16回)		
	南落合小学・校登校時見守り	各週1回	30名	1 9名	1名(19回)		
	横尾ふれあい教室での中学生英語補習支援	各週1回	40名	1 6名	1名(16回)		
1-2 環境美化							
項目	内容	年間計画		上期実績	対応者・特記事項等		
		対象活動日	実施回数	延べ人数	. 刘心有·特記争项专		
須磨海岸清掃	オフシーズン (4月・5月・6月・9月・10月・11月)	各月の月末	各1回	12回実施:147名	26名 (内、KSC地域交流会 8名)		
	シーズン中(7月・8月)	毎週月曜日	7月:5回 8月:4回	(内、KSC地域交流会 38名)			
1-3 福祉ボランティア							
項目	内 容	年間計画		上期実績	动应老。性到市伍然		
		対象活動日	実施回数	延べ人数	対応者・特記事項等		
介護老人保健施設	名谷すみれ苑(外出行事付添い) (花見、夏祭、紅葉、初詣等)	3回/年 、 5日/回	3名/日	要請無し	コロナ禍の影響		
神の谷地域福祉センター	フォークダンスを通して利用者の 健康面・精神面での状態維持・増強	1~2回/月	20回/年	22名	2名 (11回)		
デイサービス施設(障害者児童)	キツツキの森 (野菜・花壇の栽培助成)	その都度	20日/年	7名	2名 (6回)		
健康体操(太極拳ゆったり体操)	名谷駅前広場で一般参加者を対象に Stopフレイルを目指して開催	毎週土曜日 (2,8月除く)	35回/年	65名	4名、17回		
救護施設 ヨハネ寮	卓球ボランティア(入寮者へのゲームサポート)	期中追加		2名	1名、2回(7月より)		
1-4 本部事業代行							
項目	内容	年間計画		上期実績	动应者,性到市伍等		
		対象活動日	実施回数	延べ人数	対応者・特記事項等		
お買い物サポーター	須磨パティオ1番館および周辺で対応	毎週木曜日	52回/年	52名	7名、26回		

2. 会員つながり活動(親睦交流活動): 会員間のつながりを促進し、ボランティア活動への活力を高める

*参加者数は応募参加した会員他総数

		*参加省数は心暴参加した云貝他総数			
項目	内容	年間計画		上期実績	対応者・特記事項等
		対象活動日	実施回数	延べ参加者数	. 对心日,在心事点在
須磨区会 交流の集い	区会活動報告•意見交換•交歓会	6月	1回/年	33名	6月10日開催
ウォークラリー大会	開催場所:奥須磨公園	10月	1回/年	下期案件	10月22日開催予定
折り紙教室	四季折々の折り紙教室	第1水曜日	1回/月	42名	6回、会員:10名
グラウンドゴルフ教室	スポーツの奨励	第1月曜日 第3月曜日	2回/月	54名	10回(8月は猛暑休止)
マージャン教室	健康マージャン・ピンフクラブ	第2金曜日	1回/月	31名	4回、会員:12名
須磨まち歩きの会	須磨史跡健康ウォークと歴史講座	春と秋	2回/年	1 4名	春季開催(5/13、20)

3. 上期の進捗状況と課題: 区会活動への参加者増加に向けた取り組みを工夫し、区会運営に努める。

①全会員参加の「須磨区会 交流の集い」の開催: 初めての試みとして6月10日(土)神戸常盤アリーナ小ホールにて開催した。 参加者は33名で目標の60名には満たなかったが、参加された方々からは好評であり今後も継続して開催を希望される意見も多かった。 来期以降の継続を目指して参加者を増やす方策が今後の課題となった。

②KSC地域交流会と区会各地域プロックとの連携活動: 交流・連携の機会を増やすべく区会の支援活動、つながり活動の情報を各グループ代表に 都度連絡する取組を行った。結果、須磨海岸清掃活動、学校園ボランティア活動で2グループとの連携が進んだ。今後、他グループへの横展開を図る。

③親睦交流活動について参加者増加に向けた広報活動: 区会だより、グループわホームページ活用での情報発信、月次の活動予定情報の発信を行った。

④区会の持続可能な運営と活動に対する若い期の会員参画: 26期会員2名を区会運営委員として迎えることができた。